

令和8年度
事業計画書及び収支予算書



CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

目 次

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画 1

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算 27

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて 33

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 事業概要

当財団は、創造性豊かで健全な市民生活の形成及び潤いと活力にあふれた地域社会の発展に寄与することを目的として、文化・スポーツ振興事業並びに埋蔵文化財保存・普及啓発事業に取り組んでいます。

令和8年度は、財団がこれまで管理運営を行ってきた松山中央公園アクアパレットが市の方針で民間企業による運営に移行し、新たに中島B&G海洋センターの運営が加わることとなります。財団として初めての離島地域における施設運営となりますが、安定した管理運営体制の構築に努めるとともに地域の特性を踏まえた事業展開を図り、地域住民の健康増進に資する活動や、子どもたちが地域の自然に親しみ、文化・スポーツ活動に主体的に取り組むきっかけとなる事業をこれまで以上に実施してまいります。

各事業別の主な取組内容は、次のとおりです。

文化振興事業では、松山市総合コミュニティセンターカメラホールが1年間にわたる大規模改修工事を終えたことを契機として、大人と子どもが一緒に楽しめる「コミセンカメラホールリニューアル記念イベント」を開催します。また、松山市文化協会と連携し、「文化創造事業（小・中学校アウトリーチ推進事業）」を実施することで、地域において子どもたちが文化芸術に触れる機会を提供し、次世代における文化の担い手の育成を図ります。

スポーツ振興事業では、日本屈指のアスリートを招へいし、実技指導や講演等を行う「トップアスリート招聘事業」を開催するなど、市民のスポーツに対する関心や参加意欲の向上を図ります。また、パラスポーツに対する理解の促進及び普及啓発として「障がい者スポーツ交流会」や日常用義足使用者を対象にスポーツ用義足のランニングクリニック「ブレードランニングクリニック」を行います。さらに、幅広い市民を対象に、健康づくりや交流の促進を目的としたスポーツ教室を実施します。

埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、愛媛大学や愛媛県埋蔵文化財センターと連携し、郷土の遺跡を題材とした展示会を実施するほか、関西大学博物館の協力のもと、重要文化財をはじめとする考古資料の展示を行います。これらの取組を通じて、地域が有する歴史的価値や文化的魅力を広く発信し、埋蔵文化財への理解と関心の向上を図ります。

公共施設の管理運営においては、指定管理者としての役割を十分に果たすため、利用者が安全かつ快適に利用できるような適切な管理運営に努めます。あわせて、施設の利用促進や収益の確保を図るとともに、これまでに培ってきたネットワークやノウハウを活用し、市民の多様なニーズを的確に捉え、利用者満足度の向上に取り組んでまいります。

2 事業体系

公益目的事業1 (48事業) (定款 第4条第1項第1号事業及び第4号事業)

文化を通して生活に潤いや豊かさを感じることができ環境の実現を目指し、文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発を行う。

公益目的事業2 (94事業) (定款 第4条第1項第2号事業及び第4号事業)

誰もがスポーツを通して、生きがいや喜びを感じることができ環境の実現を目指し、スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発を行う。

公益目的事業3 (12事業) (定款 第4条第1項第3号事業及び第4号事業)

地域固有の文化財を通して地域の歴史を再発見し、連帯感やほこりを感じることができ文化的な生活環境の実現を目指し、埋蔵文化財の発掘、保存、調査及び文化財保護の普及啓発を実施する。

収益事業 (4事業) (定款 第4条第2項第1号事業及び第2号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場、売店の適正な運営に努める。

3 公益目的事業別事業計画

公益目的事業1【文化振興事業】

(定款 第4条第1項第1号事業)
文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
(定款 第4条第1項第4号事業)
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

(1) 事業方針

- ① 市民が年齢や性別、障がいの垣根なく、誰もが気軽に参加できる文化事業の展開を図る。
- ② 大学や各種団体との連携・協働をさらに推進し、双方の強みを活かした事業を開催する。
- ③ 財団内の各文化施設が協力して事業を企画・運営することで相乗効果を図り、さらに質の高い事業を提供する。
- ④ 施設の利用促進を図るために、以下の方針で活性化推進事業を行う。

【松山市総合コミュニティセンター】

総合施設の特性を生かし、子どもや親子など幅広い層を対象とした天文教室や工作教室などの文化事業を展開することにより、施設の利用促進に努める。

【松山市民会館】

各種文化教室の開催により、歌うことや魅せる文字を書くなどの知的欲求を喚起し、市民が文化活動に参加する意識を啓発する。教室参加を通じて施設を身近なものとして感じて貰うことで、文化の振興と施設の活性化を図り、利用者数増加に繋げる。

【松山市野外活動センター】

オートキャンプやデイキャンプ事業に注力することで、キャンプ人口増大、キャンプブームの継続に取り組み、施設の認知と利用者数増加に繋げる。また、埋蔵文化財センターやコスモシアターと協力し、事業内容を充実させることで、より魅力ある事業となるよう展開する。

(2) 事業内容

① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントをはじめ、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期	目標人数
松山市総合コミュニティセンター コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや天体を題材にしたデジタル映像番組を上映する。	通年	17,400 人
星の音楽会（活性化推進事業） クラシック奏者の音楽と、プラネタリウム空間を生かした演出で、幼児と保護者が一緒に楽しめるクラシックコンサートを開催する。	6月,12月	480 人
いっしょに遊ぼうキャラバン（松山東雲女子大学・松山東雲短期大学連携事業） 乳幼児を対象に、親子で遊びの経験を通して子どもの心身の発達に繋げるため、人形劇や紙芝居などのイベントを開催する。	6月～2月	180 人
第31回市民ミュージカル 出演者を市民から広く公募し、専門家の演技指導によりミュージカル公演を開催する。	9月	3,200 人

内 容	開催時期	目標人数
① コミセンカメラホールリニューアル記念イベント コミセンカメラホールのリニューアルを記念して、大人と子どもが楽しみ、文化や芸術に触れる機会を創出することで、広く興味や関心を持っていただくための事業を開催する。	9月～10月	2,000 人
第5回こどものための鍵盤楽器講座（聖カタリナ大学連携事業） コミセンカメラホールのリニューアルを記念して、カメラホールにおいて各種楽器を使用し、コンサートと楽器体験講座を行う。	9月～12月	350 人
第4回親子で楽しむふれあいコンサート（愛媛大学連携事業） 子供たちの感性を育み、芸術文化への関心を促すため、演奏を近くで体感できる音楽鑑賞、楽器の仕組み、奏法についての体験イベントを開催する。	9月～12月	150 人
カルスポフェスタ 年齢や性別、障がいの有無に関係なく、市民が日頃から練習を積んできた文化活動の成果を発表するステージイベントなどを開催する。	12月	400 人
松山市民会館 劇団四季「こころの劇場」 舞台を通じて小学6年生に生きていく上で大切なことを伝える。また、リハーサル見学・劇団員と交流するワークショップを開催する。	2月	1,900 人
松山市野外活動センター 第35回野外活動センターまつり（活性化推進事業） 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、ステージイベントや野外活動の体験コーナーなどを開催する。	10月	1,000 人

② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	開催時期	目標人数
松山市総合コミュニティセンター 工作教室（活性化推進事業） コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃを製作する教室を実施する。	土・日・祝 夏季休暇期間中等	4,200 人
第21回坊っちゃん杯&第5回マドンナ杯 将棋大会・将棋教室 プロ棋士による指導対局や世代を超えての将棋大会を実施する。	7月	100 人

内 容	開催時期	目標人数
小学生天文教室（活性化推進事業） 星や星座についての解説や、天体望遠鏡の製作、観察方法の基礎について学ぶ教室を実施する。	7～8月	20 人
㊦文化創造事業（小・中学校アウトリーチ推進事業） 演劇・音楽・ダンス・伝統芸能分野など、地元アーティストや松山市文化協会会員による小学校・中学校へのアウトリーチ（出前講座）を行う。	9月～2月	400 人
文化創造事業（ワークショップ・アウトリーチ推進事業） 松山市文化協会会員や地域で活動しているアーティストによるワークショップなど文化を創造するアウトリーチを実施する。	9月～3月	120 人
松山市民会館		
ゴスペル教室（活性化推進事業） 大人数で楽しく歌うことで歌を好きになることができる教室を実施する。	5月～3月	1,920 人
ペン習字教室（活性化推進事業） 苦手意識を克服し“魅せる”文字を書くことができるようになる教室を実施する。	5月～3月	400 人
はじめての絵手紙教室（活性化推進事業） 筆、墨、絵の具等を使った手書きのコミュニケーションを楽しく学べる教室を実施する。	5月～3月	150 人
楽し～句会教室（活性化推進事業） 多様化する市民の知的要求に応え、日本語表現の奥深さを学び、受講者の日常生活の潤いの一助となる教室を実施する。	5月～3月	210 人
夏休みの宿題解決！親子で絵手紙を作ろう（活性化推進事業） 手書きの絵と文字の組み合わせからなる手書きのコミュニケーションを学び、絵手紙の創作活動を親子で体験できる教室を実施する。	8月	30 人
夏休みの宿題解決！親子で楽し～句 俳句を詠もう（活性化推進事業） 季語や漢字の読み方、仮名使いなど俳句の基礎や、日本語の奥深さについて親子で学ぶことができる俳句教室を実施する。	8月	40 人
松山市野外活動センター		
森の陶芸教室（活性化推進事業） 地元陶芸家の指導によりお皿やコップ等の創作活動を行う教室を実施する。	10月・1月	60 人
その他の施設		
松山シルバーコーラス事業 60歳以上の市民を対象とした専門家の指導によるコーラス教室を実施する。	6月～3月	5,500 人
松山大学・カルスポ公開講座（松山大学連携事業） 大学教授等の有識者をはじめ、財団職員による文化・スポーツ等をテーマとした専門性の高い講座を実施する。	9月～11月	800 人

③ 体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などを通して様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期	目標人数
松山市総合コミュニティセンター		
星空観望会（活性化推進事業） 季節に応じて月、木星、土星などの惑星や星についての解説を受けながら、天体望遠鏡で星空の観察を行う。	通年	600 人
季節体感イベント（活性化推進事業） 季節に合わせた手作りプレゼント工房やこどもイベントを行う。 ・ミニこいのぼりづくり ・母の日プレゼントづくり ・父の日プレゼントづくり ・七夕かざりづくり ・敬老の日プレゼントづくり ・まつぼっくりツリーづくり ・エコバッグ ・缶バッジづくり ・ひなかざりづくり ・プラ板キーホルダー ・ハロウィンイベント	通年	3,220 人
駄菓子屋さん（活性化推進事業） 小さい子どもでも楽しくお買い物ができる駄菓子やくじ引きコーナーを設け、昔ながらの駄菓子屋体験を行う。	春・秋・冬	750 人
こどもおけいこ教室（伝統文化こども伝承事業） 小中学生を対象とした伝統芸能の体験教室を行う。	7月～12月	700 人
キッズジョブまつやま2026 松山市小中学校PTA連合会と連携し、小中学生が様々な職業体験を行う。	11月	1,600 人
松山市民会館		
松山市民会館 親子でバックヤードツアー（活性化推進事業） 親子を対象に、舞台裏の音響や照明機材のほか、舞台セットを組み上げる体験を行う。	7月～8月	100 人
松山市野外活動センター		
森のやすらぎ親子クラブ（活性化推進事業） 未就学児童と保護者を対象としてキャンプゾーンを中心に自然観察、ゲームを楽しみ、自然の食材を使った昼食を提供し食育を行う。	通年	160 人
タケノコ掘りまつり（活性化推進事業） センター内の竹林でタケノコ掘りを行う。	4月	600 人
森のやすらぎ親子アート（活性化推進事業） 落ち葉や枝を利用したアートの作成や模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートの創作活動を行う。	5・7・12月	90 人

内 容	開催時期	目標人数
レインボーオートキャンプ（活性化推進事業） オートキャンプ場を使用し、1泊2日でテント設営や薪を使ってアウトドアクッキングを行う。	5月・6月・9月 11月・3月	100 人
㊦ キャンプ教室事業「テント設営体験」（活性化推進事業） キャンプ初心者などを対象に、テントの設営と撤去の仕方を体験してもらいながら施設内の自然を楽しんでもらう。	5月・9月・1月	90 人
㊦ キャンプ教室事業「タープ設営体験」（活性化推進事業） キャンプ初心者などを対象に、タープの設営や撤去の仕方を体験してもらいながら施設内の自然を楽しんでもらう。	5月・9月・1月	90 人
㊦ キャンプ教室事業「はんごうでカレー作り」（活性化推進事業） キャンプ初心者などを対象に自分たちでカレー作りを体験してもらい、普段できない野外炊事を楽しんでもらう。	6月・9月・1月	100 人
昆虫観察事業（活性化推進事業） 観察ハウスでの観察会や夏の勉強会、越冬観察を開催し自然を満喫する。	7月・8月・2月	1,080 人
エンジョイホリデーイベント（活性化推進事業） 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動体験を行う。		80 人
（森のピザ作り） ダッチオーブンと石窯を使ってピザ作りを行う。	（9月）	（40人）
（ミニ門松作り） センター内で採取できる材料を使って、ミニ門松作りを行う。	（12月）	（40人）
財団管理施設連携事業「古代米食べ比べデイキャンプ」（活性化推進事業） 古代米の食べ比べを取り入れたアウトドアクッキングを行う。	11月	100 人
財団管理施設連携事業「ふたご座流星群観望会」（活性化推進事業） 街灯の少ないロケーションを活かし、ふたご座流星群の観察を行う。	12月	200 人
ゆったり過ごす焚き火の夕べ（活性化推進事業） キャンプ場での焚き火について、火の点け方から片付けまで安全に楽しめながら体験を行う。	2月	30 人
複数の施設を利用する事業		
財団管理施設連携事業「カルスポ文化&スポーツ体験ツアー」 小学生を対象に財団管理施設の特徴を生かした文化とスポーツの教室を実施することで、総合的な学びの場を提供する。	7月～9月	300 人

④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物をロビー等のオープンスペースに展示し、来館者に楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	16,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<p>松山市総合コミュニティセンター (運営方針・目指すこと)</p> <ul style="list-style-type: none">・市民のニーズに応じた利用方法の提案やサポートによる満足度の向上・活性化事業の実施による施設認知度の向上・市民へのサポートや自主事業の実施によるリピーター及び新規顧客の利用促進 <p>○ 施設の貸与事業 カメラリアホール</p> <p>リハーサル室、練習室1・2・3、こども館</p> <p>松山市民会館 (運営方針・目指すこと)</p> <ul style="list-style-type: none">・適切な施設の維持管理と効率的運営・施設や器具の各使用料の料金改定に係る積極的な広報周知活動・ホールの料金割引制度や利用者への相談サポート等を通じた公共サービスの向上による利用促進 <p>○ 施設の貸与事業 大ホール、中ホール、小ホール</p> <p>リハーサル室、練習室1・2</p>

公益目的事業2【スポーツ振興事業】

(定款 第4条第1項第2号事業)
 スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
 (定款 第4条第1項第4号事業)
 松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

(1) 事業方針

- ① 大学やスポーツ関連団体と、財団が有する「子どもの運動指導」「健康づくり」「障がい者スポーツ」のノウハウを連携させ、「少子化」「高齢化」「障がいを持つ方との共生社会の実現」など、スポーツの力を活用した地域の課題解決に取り組む。
- ② 管理施設を活用し、多様な参加者をターゲットに、多岐にわたる事業を展開していく。
- ③ スポーツ少年団や地域スポーツ団体の活動を支える。
- ④ 施設の利用促進を図るために、以下の方針で活性化推進事業を行う。

【松山市総合コミュニティセンター】

総合施設の特性を活かし、児童生徒、高齢者など幅広い層を対象に、体力づくりや健康づくりを目的とした水泳教室や卓球教室、バドミントン教室などのスポーツ事業を展開することにより、施設の利用促進に努める。

【松山中央公園】

野球場やテニスコート、屋内運動場など、恵まれた施設の特徴を活かしたイベントや教室、体験事業を実施し、参加者に施設を認知してもらい、今後の利用に繋げる。加えて、スポーツを始めるきっかけ作りや、継続した運動習慣を通じた豊かな暮らしづくりに貢献する。

【北条スポーツセンター及び北条体育館】

各種運動教室や体験事業を通じ、参加者の健康増進やスポーツに接する機会を提供することで、施設の認知度を高め、今後の施設利用に繋げる。

【中島B&G海洋センター及び西中島多目的広場】

海洋性レクリエーションや自然と触れ合う生涯学習・生涯スポーツを通じて青少年の健全育成や地域住民の健康づくりに取り組む。

(2) 事業内容

① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会を通して連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期	目標数
松山市総合コミュニティセンター		
愛媛県トップチームバスケットボールクリニック 地元スポーツ競技団体による、バスケットボール経験者を対象としたクリニックを開催する。	6月	100 人
トップアスリート招聘事業 著名なトップアスリートを招聘しクリニック、セミナー等を実施する。松山では体験できないレベルの高い指導を受けることで、スポーツの奥深さを学び、競技への情熱を高めるイベントを開催する。	8月	600 人
ひめぎん卓球クリニック 地元スポーツ競技団体による、卓球経験者を対象としたクリニックを開催する。	8月	100 人

内 容	開催時期	目標数
スポーツふれあいデー事業 キッズからシニアまでの幅広い世代を対象に、弓道、フェンシング、アームレスリングなど、スポーツの体験イベントを開催する。	8月	100 人
坊っちゃんカップ・第17回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象にラージボールを使用する全国規模の卓球大会を開催する。	2月	1,200 人
ブレイキンイベントin松山 パリ五輪で正式種目に採用された競技熱の盛り上げを図るとともに、ストリートダンスの魅力を紹介するブレイキンイベントを開催する。	3月	600 人
松山中央公園		
坊っちゃんランランラン 市民の誰もが気軽に参加でき楽しめる大会を目指し、大会実行委員会を立ち上げ、中央公園マドンナスタジアムを出発点とするハーフマラソンと車いすマラソンなどのマラソン大会を12月に実施する。	12月	2,800 人
松山市野外活動センター		
⑨アウトドアランニングチャレンジ 施設の地形を活かした新設コースで記録会・大会を実施する。	10月・3月	140 人
北条スポーツセンター及び北条体育館		
タグラグビー 初心者向けの教室と交流試合を開催する。	6月	300 人
スポーツ・レクリエーションフェスティバルin風早(聖カタリナ大学連携事業) 聖カタリナ大学と連携し、松山市北部地域の全世代の市民が楽しむことができるレクリエーション大会を開催する。	10月	400 人
障がい者スポーツ交流会 障がいに対する相互理解を深め、ダイバーシティの推進に貢献するため、健常者と障がい者のスポーツ交流イベントを開催する。	11月	200 人
その他の施設		
まつやまお城下リレーマラソン 松山市堀之内城山公園でのリレーマラソンを開催する。	11月	5,000 人
新春城山登山マラソン 松山市堀之内城山公園を出発点とするマラソン大会を元旦に開催する。	1月	1,000 人

② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	開催時期	目標数
松山市総合コミュニティセンター		
水泳教室（活性化推進事業） 泳力と泳法別にクラス分けをした水泳教室を実施する。	通年	3,300 人
夜間水泳教室（活性化推進事業） 泳力と泳法別にクラス分けをした水泳教室を夜間に実施する。	通年	1,200 人
水中ウォーキング教室（活性化推進事業） 健康増進や転倒予防のための水中ウォーキング教室を実施する。	通年	1,500 人
アクアエアロビクス教室（活性化推進事業） 健康増進のための水中エアロビクス教室を実施する。	通年	700 人
夜間アクアエアロビクス教室（活性化推進事業） 健康増進のための水中エアロビクス教室を夜間に実施する。	通年	800 人
ZUMBA GOLD®ズンバゴールド（活性化推進事業） ラテン音楽を取り入れたエアロビクス教室を実施する。	通年	800 人
ストレッチ&筋トレ教室（活性化推進事業） 中高年を対象にストレッチ、筋力トレーニングの教室を実施する。	通年	6,400 人
バランスボール教室（活性化推進事業） 中高年を対象にバランスボールエクササイズの教室を実施する。	通年	2,400 人
はじめてのピラティス教室（活性化推進事業） 中高年を対象にピラティスの教室を実施する。	通年	2,400 人
はじめてのヨガ教室（活性化推進事業） 中高年を対象にヨガの教室を実施する。	通年	1,600 人
エアロビクス教室（活性化推進事業） 中高年を対象にエアロビクスの教室を実施する。	通年	2,000 人
トータルボディコンディショニング（活性化推進事業） ストレッチポールやバランスディスクを使用して関節の可動域、バランス能力、筋力の向上を行うフィットネス教室を実施する。	通年	800 人
卓球教室（活性化推進事業） 参加者のレベルに合わせた卓球教室を実施する。	通年	3,000 人

内 容	開催時期	目標数
<p>⑨健康チェックフェア 松山市と連携し、複数項目の身体測定イベントを実施することで、自身の身体の状態（BMI、筋肉量、骨密度等）を把握してもらい、運動指導を行うことで、健康づくりのためのきっかけをつくる。</p>	5月	100人
<p>⑨一か月アクティブチャレンジ（活性化推進事業）（愛媛大学連携事業） 愛媛大学と連携しウォーキングを中心とした身体活動の普及を図り、体組成計や身体活動量計での測定データをもとに健康増進のためのアドバイスをを行う。</p>	5月～9月 10月～2月	100人
<p>健康ダイエット事業（活性化推進事業） 肥満者を対象に、財団健康運動指導士と管理栄養士が、医療費の削減を目的としたダイエット教室を実施する。</p>	5月～9月 10月～2月	300人
<p>アダプテッド・スポーツ体験会（聖カタリナ大学連携事業） 障がいの有無や年齢、性別、体力、スポーツ経験の有無など、様々な特性を持つ方が参加できるようにブラインド鬼ごっこや車いすドッジを楽しめる教室を実施する。 *アダプテッド・スポーツとは 一人ひとりの発達状況や身体の状態に「適応（adapt）させた」スポーツのこと。 特定の種目を指すのではなく、身体の状態や年齢など、スポーツをそれぞれの人に合わせるという考え方</p>	7月	50人
<p>バドミントン教室（活性化推進事業） 参加者のレベルに合わせたバドミントン教室を実施する。</p>	9～11月	400人
<p>親子水泳教室（活性化推進事業） 未就学児と保護者を対象に親子で楽しみながら参加できる水泳教室を実施する。</p>	通年	900人
<p>キッズスポーツプロジェクト（活性化推進事業） 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場となるスポーツ教室を実施する。</p>	通年	2,320人
<p>（キッズコーディネーション教室） バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。</p>	通年	（600人）
<p>（キッズスイミング教室） 小学4～6年生を対象として25mを泳げることを目標とした教室を実施する。</p>	（7月～8月）	（200人）
<p>⑨（キッズバレーボール教室） 初心者を対象としたバレーボールの教室を実施する。</p>	（7月～8月）	（120人）
<p>（キッズバドミントン教室） 初心者を対象としたバドミンントンの教室を実施する。</p>	（7月～8月）	（800人）
<p>（キッズバスケットボール教室） 初心者を対象としたバスケットボールの教室を実施する。</p>	（1月～3月）	（200人）
<p>（キッズ卓球教室） 初心者を対象とした卓球の教室を実施する。</p>	（1月～3月）	（400人）

内 容	開催時期	目標数
松山中央公園		
テニス教室（活性化推進事業） 参加者のレベルに合わせたテニス教室を実施する。	通年	3,400 人
ストレッチと筋トレ教室（活性化推進事業） 中高年を対象に、ロコモティブシンドロームを予防するため、柔軟運動、筋力トレーニング等の教室を実施する。 *ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは 骨や関節、筋肉など運動器に異常が生じることで、歩行や日常生活に支障をきたす状態を指す。この症候群は、特に高齢者に多く見られ、運動器の衰えや障害が原因で生じる。	通年	2,000 人
ピラティス教室（活性化推進事業） 参加者のレベルに合わせた姿勢改善運動、ピラティス等の教室を実施する。	通年	3,000 人
体幹トレーニング教室（活性化推進事業） 参加者のレベルに合わせた体幹トレーニング等の教室を実施する。	通年	2,000 人
⑨ ブレードランニングクリニック 日常用義足使用者を対象にスポーツ用義足のランニングクリニックを行う。	5月	10 人
アクティブチャイルドプログラム（愛媛大学連携事業） （公財）日本スポーツ協会が監修した「子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動き」の習得イベントを、愛媛大学教育学部と協働で実施する。	6月	100 人
はじめてのフィットネス教室（活性化推進事業） 運動に興味を持つきっかけづくりを行うため、体験型に特化したフィットネス教室を実施する。	6月・12月	100 人
⑨ ピックルボール教室（活性化推進事業） 屋内施設を活用したラケットスポーツ教室を開催し、環境を問わず運動に興味を持つきっかけを提供する。	7月～8月	300 人
⑨ キッズピックルボール体験教室（活性化推進事業） 小学生を対象とした室内でできるラケットスポーツ教室を実施する。	8月	80 人
⑨ 一か月アクティブチャレンジ（活性化推進事業）（愛媛大学連携事業） 愛媛大学と連携しウォーキングを中心とした身体活動の普及を図り、体組成計や身体活動量計での測定データをもとに健康増進のためのアドバイスをを行う。	11月	100 人
こどもの運動教室（松山東雲女子大学・松山東雲短期大学連携事業） 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学連携事業として、未就学児を対象に運動を指導する教室を実施する。	11月	40 人
キッズスポーツプロジェクト（活性化推進事業） 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場となるスポーツ教室を実施する。	通年	1,960 人
（キッズ運動能力向上教室） バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。	（通年）	（1,600人）

内 容	開催時期	目標数
(キッズテニス体験教室) 初心者を対象としたテニス体験教室を実施する。	(5月～11月)	(120人)
(キッズかけっこ教室) 速く走るためのコツを学べる短距離走教室を実施する。	(7月～8月)	(120人)
(愛媛マンダリンパイレーツ キッズ野球体験教室&スタジアムツアー) 愛媛マンダリンパイレーツと協働し、初心者を対象とした野球体験教室を実施する。	(12月～2月)	(30人)
(愛媛FCレディースキッズサッカー体験教室) 愛媛FCレディースと協働し、初心者を対象としたサッカー体験教室を実施する。	(12月～2月)	(90人)
北条スポーツセンター及び北条体育館		
風早元気教室 (活性化推進事業) 松山市北部地域の高齢者向けに健康増進を図る運動教室を実施する。	通年	800 人
フィットネス教室 (活性化推進事業) 中高年を対象にピラティス、エアロビクス、ヨガ等のフィットネス教室を実施する。	通年	2,400 人
成人バドミントン教室 (活性化推進事業) 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	通年	800 人
㊦ Kazahayaあおぞらフィットネス (活性化推進事業) 陸上競技場の芝生を活用し、成人から子供を対象としたピラティス、エアロビクス、ヨガなどのフィットネス教室を実施する。	通年	400 人
㊦ 一か月アクティブチャレンジ (活性化推進事業) (愛媛大学連携事業) 愛媛大学と連携しウォーキングを中心とした身体活動の普及を図り、体組成計や身体活動量計での測定データをもとに健康増進のためのアドバイスをを行う。	通年	100 人
キッズスポーツプロジェクト (活性化推進事業) 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場となるスポーツ教室を実施する。	(通年)	4,960 人
(キッズテニス教室) 初心者を対象としたテニス教室を実施する。	(通年)	(1,000人)
(キッズバドミントン教室) 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	(通年)	(1,200人)
(キッズスポーツアカデミー教室) (聖カタリナ大学連携事業) 聖カタリナ大学と連携して、バランス能力、リズム能力などの運動能力を総合的に向上させる教室を実施する。	(通年)	(1,200人)
(キッズ走り方教室) (聖カタリナ大学連携事業) 小学生を対象とした運動能力向上のための走り方教室を実施する。	(通年)	(1,400人)

内 容	開催時期	目標数
<p>⑨ (キッズバレーボール体験会) (聖カタリナ大学連携事業) 子どもたちがバレーボールを始めるきっかけ作りとして、初心者を対象とした体験会を実施する。</p>	(5月～10月)	(30人)
<p>(キッズ野球体験会) (聖カタリナ大学連携事業) 子どもたちが野球を始めるきっかけ作りとして、初心者を対象とした体験会を実施する。</p>	(7月～10月)	(50人)
<p>(キッズサッカー体験会) (聖カタリナ大学連携事業) 子どもたちがサッカーを始めるきっかけ作りとして、初心者を対象とした体験会を実施する。</p>	(10月～1月)	(30人)
<p>(キッズスプリントチャレンジ) (聖カタリナ大学連携事業) 速く走れるコツを教える短距離走の教室を実施する。</p>	(1月～3月)	(50人)
中島B&G海洋センター		
<p>⑨ 中島B&Gわくわくチャレンジ (活性化推進事業) B&G中島海洋クラブ活動の実施や、指導者派遣事業の実施等を通じて、海洋性スポーツレクリエーションの普及や青少年の健全育成に取り組む。</p>	通年	500 人
<p>⑨ 健康フィットネス教室 (活性化推進事業) 財団がこれまで実施してきたフィットネス教室のノウハウをベースとして地域住民の健康づくりに寄与する教室を実施する。</p>	通年	1,200 人
複数の施設を利用する事業		
<p>ランニング事業 ランニングの練習メニューを陸上コーチの有資格職員が提供し、初心者から中級者までの幅広いランナーに指導を行うランニング教室を実施する。</p>	通年	4,000 人
<p>愛大社会共創学部スポーツ協働事業 (愛媛大学連携事業) 愛媛大学と連携し、介護予防を目的とした筋肉量測定と筋量増加を目指す運動教室を管理6施設で実施する。</p>	通年	1,100 人
<p>キッズチャレンジ 坊っちゃんランランランなどの各種マラソン大会に「カルスポキッズチーム」として出場するため、小学生を対象に運動の基本である「走る」動作を学ぶ教室を実施する。</p>	通年	2,000 人
<p>⑨ 親子食育プログラム (松山東雲女子大学・松山東雲短期大学連携事業) 未就学児を対象に、子どもたちが生涯にわたって健康的で豊かな食生活を送るための土台を築き、スポーツや食に関する様々な体験を通して、心と体の健やかな成長を総合的に支えることを目的とする。</p>	7月	40 人

③ 地域スポーツ振興事業

加盟団体（地域体育協会）がコミュニティスポーツの普及、振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行い、市民がスポーツに親しむ機会の充実を図る。

内 容	実施時期
地域スポーツ振興事業 地域スポーツ団体（地域体育協会：34団体）がコミュニティスポーツの普及、振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行う。	通年

④ 生涯スポーツ振興助成事業

スポーツ人口の増加や市民の健康増進に向け、幅広い世代を対象にスポーツを生活の一部に取り込むきっかけづくりに努めた種目団体を支援する。

内 容	実施時期
生涯スポーツ振興助成事業 市民がスポーツに生涯関わりを持つためのきっかけづくりとするため、各種目団体（46団体）が行う教室等を支援し、市民の健康増進と生涯スポーツの普及拡大を図る。	通年

⑤ 大会助成事業

松山市におけるスポーツ選手の育成を図るため、国民スポーツ大会及び各種全国大会参加者に対し激励費を交付する。

内 容	実施時期
国民スポーツ大会激励事業 本市のスポーツの育成を図るため、国民スポーツ大会に参加する監督や選手に激励費を交付する。	通年
全国大会参加激励事業 本市のスポーツの育成を図るため、各種全国大会に参加する監督や選手に激励費を交付する。	通年
スポーツ育成事業大会開催補助事業 本市のスポーツの育成を図るため、松山市で開催する四国大会以上の大会に対し、開催補助金を交付する。	通年

⑥ 指導者選手育成事業

<加盟団体選手育成事業>

学校体育に係るジュニア世代の競技スポーツのレベルアップを図るため、小・中・高等学校体育連盟に対してスポーツ選手育成補助金を交付する。

<種目団体育成事業>

松山市におけるスポーツ団体の育成を支援し、地域スポーツの普及発展を図るため加盟種目団体が実施するスポーツ育成事業に対して補助金を交付する。

<国スポ振興事業>

- ・ 県外で行われ、かつ宿泊を伴う合宿・遠征に対して補助金を交付する。
- ・ 小中学生を対象とする大会を市内で開催した場合、経費の一部に対して補助金を交付する。
- ・ 審判員資格を取得する経費の一部に対して補助金を交付する。

内 容	実施時期
加盟団体育成事業 競技力の向上を図るため、学校体育団体（3団体）に対して選手育成費を交付する。	通年
種目団体育成事業 加盟種目団体（46団体）の育成強化を図るため、育成補助金を交付する。	通年
国スポ振興事業優秀選手合宿遠征補助事業 中高生のスポーツ選手を強化育成するため、県外で宿泊を伴う合宿遠征に対し、強化費を交付する。	通年
国スポ振興事業大会開催費補助事業 国民スポーツ大会正式種目のジュニア選手の育成を図るため、松山市で開催する大会に対し、大会開催費を交付する。	通年
審判資格取得補助事業 松山市のスポーツのレベルアップ及び普及振興を図るため、審判資格取得費を交付する。	通年

⑦ スポーツ活動の表彰事業

本市スポーツの伸展に資することを目的に、永年にわたり、スポーツ振興に貢献した個人・団体及びスポーツ界において優秀な成績を収めた功績顕著なものを表彰する。

内 容	実施時期
表彰事業 本市のスポーツ振興に貢献した個人及び団体並びに、スポーツ界に優秀な成績を修め功績顕著な方を表彰し、市民のスポーツ意欲の高揚を図る。	3月

⑧ スポーツ少年団育成事業

スポーツ少年団員の体力・精神力の養成と団活動の活発化を図るため、各種大会を実施する。（軟式野球、ソフトボール、バレーボール、剣道、ミニバスケットボール、サッカー）

内 容	実施時期
スポーツ少年団スポーツ行事事業 （スポーツ少年団大会） 軟式野球 ソフトボール バレーボール 剣道 ミニバスケットボール サッカー （施設開放） 夏休みコミセンプール開放 北条スポーツセンター夜間開放 （交流大会） 野外活動交流会 ボウリング大会 駅伝大会 U-9親子交流大会 （軟式野球、ソフトボール、ミニバス、サッカー、バレーボール）	通年

⑨ スポーツ少年団の登録

単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市スポーツ少年団への登録及び県・日本スポーツ少年団への登録を行う。

内 容	実施時期
スポーツ少年団登録事業 青少年の健全育成に努めるため、スポーツを総合的に統括する少年団への登録を行う。	通年

⑩ 各種大会

スポーツ少年団の健全育成を図るため、愛媛県スポーツ少年大会へ団員を派遣する。

内 容	実施時期
スポーツ少年団各種大会事業 スポーツ少年団の活動内容の充実と、スポーツを通して友情を深め連帯意識の高揚を図るため全国大会へ派遣を行う。 日独両国のスポーツ少年団の青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めるためドイツへ派遣を行う。	通年

⑪ 指導者、リーダー養成

指導者の資質向上を図るため、資格取得及び更新に伴う講習会等の受講支援を行う。

内 容	実施時期
公認スポーツ指導者資格取得補助事業 松山市のスポーツのレベルアップ及び普及振興を図るため、公認スポーツ指導員の資格取得費を交付する。	通年

⑫ 情報提供事業

財団が実施する事業内容やスポーツ活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	16,000部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑬ 拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等を通してスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内 容
松山市総合コミュニティセンター (運営方針・目指すこと) <ul style="list-style-type: none">・市民のニーズに応じた利用方法の提案やサポートによる満足度の向上・活性化事業の実施による施設認知度の向上・市民へのサポートや自主事業の実施によるリピーター及び新規顧客の利用促進
○専用利用施設 <ul style="list-style-type: none">体育館（専用利用スペース）
○個人利用施設 <ul style="list-style-type: none">体育館（個人利用スペース）温水プール
松山中央公園 (運営方針・目指すこと) <ul style="list-style-type: none">・施設の安全・安心を最優先に確保し、計画的な保全による長寿命化施設を目指す・市民の交流の拠点となる公園施設として、多様なニーズに対応できる施設運営・利用者の声を聞き、継続して利用してもらえる施設を目指す
○専用利用施設 <ul style="list-style-type: none">メイン野球場（会議室を含む）サブ野球場屋内運動場スポーツフロア運動広場テニスコート
○展示施設 <ul style="list-style-type: none">野球歴史資料館

松山市野外活動センター

(運営方針・目指すこと)

- ・施設維持管理と利用者の利便性向上を両立させるサポート（間伐材の活用、時代に即したサービスの提供）
- ・電子決済の積極的な活用による事務の簡素化と人的ミスの削減
- ・老朽化施設及び老木等の危険木などで生じる事故の防止

○専用利用施設

スクールゾーン（研修棟を除く）

キャンプゾーン

アドベンチャーゾーン

北条スポーツセンター及び北条体育館

(運営方針・目指すこと)

- ・施設の安全・安心を最優先に確保し、計画的な保全による長寿命化施設を目指す
- ・北部地域のスポーツ拠点施設として、地域住民や各種スポーツクラブの施設利用促進及び大学連携事業を通じた健康増進を目指す

○専用利用施設

体育館（会議室を含む）

球技場

陸上競技場

フットサル場

野球場

北条体育館（武道場を含む）

㊦中島B & G海洋センター及び西中島多目的広場

(運営方針・目指すこと)

- ・施設の安全・安心を最優先に確保し、計画的な保全による長寿命化施設を目指す
- ・海洋性レクリエーションや自然と触れ合う生涯学習・生涯スポーツを通じて青少年の健全育成や地域住民の健康づくりに取り組む

○専用利用施設

体育館（専用利用スペース）

○個人利用施設

体育館（個人利用スペース）

屋外プール

西中島多目的広場

公益目的事業3【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

(定款 第4条第1項第3号事業)

埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること

(定款 第4条第1項第4号事業)

松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

(1) 事業方針

松山市立埋蔵文化財センター

展示会や講演会、出前考古学講座、古代体験教室などを実施し、埋蔵文化財保護の普及啓発に努めるとともに、参加者に施設を認知してもらうことで、今後の利用に繋げる。

① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	開催時期	目標人数
松山市立埋蔵文化財センター 古代体験教室 勾玉作りや火おこし体験など、10種類のプログラムから選べる体験教室を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・石勾玉を作ろう ・ガラス勾玉を作ろう ・古代の技術に学ぼう（合金みがき） ・古代の技術に学ぼう（石こう色塗り） ・ふんどう君ペンダント作り ・染物体験 ・火おこし体験 ・土器、ハニワ作り ・地層グラス作り ・団扇を作ろう 	通年	5,500人
考古館出前講座 学校、公民館、児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着、火おこし、石勾玉作り体験等を実施する。	通年	5,500人
考古学リレー講座 松山市教育委員会職員や、外部から地方公共団体職員・県埋蔵文化財センター職員等の第一線で活動する専門家を招へいし、スライド等を交えて解説し、遺跡から見つかった出土品を実際に「見る」「触れる」機会を提供する。また、現地見学会（松山城など）を実施する。	通年	1,000人
考古学教室 夏休みや平日など、年代によって参加しやすい時期を選定し、考古館で発掘調査についてスライド等で解説するとともに、バックヤードツアーや展示室見学等の体験をして、発掘調査や埋蔵文化財センター・考古館の役割について学ぶ。	通年	100人

② 展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることができるよう、様々な展示を企画し、展示を通して埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期	目標人数
松山市立埋蔵文化財センター 松山市考古館ロビー展 考古館ロビー等で市民の関心が高い時代や遺跡の出土品、古代に関する各種資料などを展示する。「大連古代蓮の育成と写真展」、「発掘情報展」、「キッズ考古学新聞コンクール」などを開催する。	通年	24,700人
四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」 四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を行う。令和8年度は、4ヵ年計画の1年目であり、メインテーマは「四国のモノづくり」、令和8年度のテーマは「弥生時代の道具」で、石器・木器・鉄器などを作る工程を、出土品約100点を展示して解説する。会期中には解説会・講演会などを開催する。	4月～7月	5,000人
愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター(共同主催)との連携事業で、7月～11月に松山市考古館などで、展示会(展示報告会・講演会)・古代体験教室などを実施する。事業の主体をなす展示会は、令和7年度に発掘調査した遺跡や発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示するもので、7月～9月に「掘ったぞな松山」、10月～11月に「いにしへのえひめ」を開催する。	7月～11月	3,500人
特別展 令和8年度も2回の展示会を行う。前期には令和5年度から引き続き愛媛大学と連携して、市内の城北地域などの遺跡を取り上げた展示会とし、後期には関西大学博物館の協力のもと松山市内の遺跡出土品や重要考古資料を展示する。会期中には解説会、講演会などを開催する。	12月～3月	5,700人

③ 発掘調査研究事業

市内の重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
松山市立埋蔵文化財センター 発掘調査事業 民間及び行政機関が行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
発掘調査補助事業 国庫補助事業委託による重要遺跡確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成する。	随時

④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理、保存、収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることのできる文化施設として運営する。

内 容
松山市立埋蔵文化財センター (運営方針・目指すこと) <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の発掘調査の拠点として、松山市内における埋蔵文化財の発掘調査・研究を行うとともに出土遺物や記録資料などの整理、保存、管理を適切に行う。 ・附属する松山市考古館と一体となり、地域文化の発展及び向上、並びに調査研究活動の振興を図り、展示会、講演会、体験学習を開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護の普及啓発に取り組む。 考古館 情報館

公益目的事業 目標値一覧

ア 事業数

()は活性化推進事業数

(単位:事業)

施設名	事業区分	()は活性化推進事業数				計	
		文化振興事業	スポーツ振興事業	埋蔵文化財保存・普及啓発事業			
松山市総合コミュニティセンター		18 (6)	31 (4)	-	-	49	(10)
松山市民会館		8 (7)	-	-	-	8	(7)
中央公園		-	17 (13)	-	-	17	(13)
埋蔵文化財センター		-	-	7	-	7	-
松山市野外活動センター		15 (15)	1	-	-	16	(15)
北条スポーツセンター及び北条体育館		-	16 (13)	-	-	16	(13)
中島B&G海洋センター		-	2 (2)	-	-	2	(2)
その他、複数の施設		5	22	4	-	31	-
拠点施設運営事業		2	5	1	-	8	-
合計		48 (28)	94 (32)	12	-	154	(60)

イ 事業参加者数

()は活性化推進事業参加人数

(単位:人)

施設名	事業区分	()は活性化推進事業参加人数				計	
		文化振興事業	スポーツ振興事業	埋蔵文化財保存・普及啓発事業			
松山市総合コミュニティセンター		35,870 (9,270)	33,770 (30,920)	-	-	69,640	(40,190)
松山市民会館		4,750 (2,850)	-	-	-	4,750	(2,850)
中央公園		-	15,890 (12,940)	-	-	15,890	(12,940)
埋蔵文化財センター		-	-	45,500	-	45,500	-
松山市野外活動センター		3,780 (3,780)	140	-	-	3,920	(3,780)
北条スポーツセンター及び北条体育館		-	10,360 (9,460)	-	-	10,360	(9,460)
中島B&G海洋センター		-	1,700 (1,700)	-	-	1,700	(1,700)
その他、複数の施設		6,600	13,140	5,500	-	25,240	-
合計		51,000 (15,900)	75,000 (55,020)	51,000	-	177,000	(70,920)

ウ 施設利用人数

(単位:人)

施設名	令和8年度目標	令和7年度目標	令和6年度実績
松山市総合コミュニティセンター	672,000	628,000	593,745
松山市民会館	306,000	278,000	251,404
中央公園	380,000	592,000	643,157
埋蔵文化財センター	19,000	17,000	16,446
松山市野外活動センター	160,000	149,000	160,160
北条スポーツセンター及び北条体育館	115,000	113,000	118,435
中島B&G海洋センター	10,000	-	8,691
合計	1,662,000	1,777,000	1,792,038

4 収益事業計画

収益事業

(定款第4条第2項第1号事業)
管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業
(定款第4条第2項第2号事業)
管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場、売店などの施設を運営する。

内	容
松山市総合コミュニティセンター	
○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与	
カメラリアホール	民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。
研修会議室	企業研修や展示会などへの貸与を行う。
企画展示ホール	企業の商品展示会などへの貸与を行う。
○ 施設利用者が利用する駐車場、売店の運営	
駐車場	
松山中央公園	
○ 施設利用者が利用する駐車場、売店の運営	
売店等	
松山市民会館	
○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与	
大ホール・中ホール・小ホール	民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。
会議室、和室、洋室	企業研修や展示会などへの貸与を行う。
松山市野外活動センター	
○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与	
スクールゾーン（研修棟）	宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,529,504千円、正味財産経常費用予算額は2,540,334千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表」による。

収 支 予 算 書 (正味財産増減計算ベース)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	12,500,000	7,690,000	4,810,000	
基本財産受取利息	12,500,000	7,690,000	4,810,000	
特定資産運用益	400,000	150,000	250,000	
特定資産受取利息	400,000	150,000	250,000	
事業収益	2,360,944,000	2,552,187,000	△ 191,243,000	
指定管理料収益	2,159,936,000	2,347,352,000	△ 187,416,000	
受託事業収益	142,825,000	145,740,000	△ 2,915,000	
参加料等収益	50,048,000	53,665,000	△ 3,617,000	
入場料収益	8,135,000	5,430,000	2,705,000	
受取会費	3,078,000	3,180,000	△ 102,000	
受取会費	3,078,000	3,180,000	△ 102,000	
受取補助金等	152,431,000	142,767,000	9,664,000	
市補助金	147,785,000	135,117,000	12,668,000	
県スポ協補助金	230,000	150,000	80,000	
その他補助金	4,416,000	7,500,000	△ 3,084,000	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
雑収益	151,000	980,000	△ 829,000	
受取利息	110,000	0	110,000	
その他雑収益	41,000	980,000	△ 939,000	
経常収益計	2,529,504,000	2,706,954,000	△ 177,450,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,370,501,000	2,562,382,000	△ 191,881,000	
給料	228,659,000	208,464,000	20,195,000	
職員手当等	120,574,000	74,452,000	46,122,000	
賞与引当金繰入額	69,171,000	63,015,000	6,156,000	
退職給付費用	35,598,000	24,998,000	10,600,000	
福利厚生費	108,369,000	107,853,000	516,000	
賃金	459,966,000	500,913,000	△ 40,947,000	
報償費	32,085,000	32,382,000	△ 297,000	
旅費交通費	4,083,000	2,913,000	1,170,000	
交際費	15,000	15,000	0	
消耗品費	56,482,000	63,864,000	△ 7,382,000	
燃料費	16,955,000	18,038,000	△ 1,083,000	
食糧費	6,000	30,000	△ 24,000	
印刷製本費	12,942,000	14,469,000	△ 1,527,000	
光熱水費	328,940,000	448,825,000	△ 119,885,000	
修繕料	20,183,000	27,709,000	△ 7,526,000	
通信運搬費	8,980,000	8,179,000	801,000	
広告掲載料	480,000	580,000	△ 100,000	
検査等手数料	16,348,000	18,868,000	△ 2,520,000	
保険料	9,876,000	10,430,000	△ 554,000	
委託費	567,508,000	659,521,000	△ 92,013,000	
使用料及び賃借料	94,011,000	98,602,000	△ 4,591,000	
工事請負費	22,144,000	43,475,000	△ 21,331,000	
原材料費	9,191,000	9,652,000	△ 461,000	
備品購入費	7,307,000	4,732,000	2,575,000	
租税公課	90,704,000	87,839,000	2,865,000	
支払助成金	13,838,000	15,720,000	△ 1,882,000	
固定資産減価償却費	76,000	92,000	△ 16,000	
リース資産減価償却費	22,837,000	14,832,000	8,005,000	
支払利息	13,173,000	1,920,000	11,253,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	169,833,000	149,325,000	20,508,000	
報酬	1,870,000	2,400,000	△ 530,000	
給料	43,152,000	39,650,000	3,502,000	
職員手当等	32,243,000	26,136,000	6,107,000	
賞与引当金繰入額	10,691,000	8,870,000	1,821,000	
退職給付費用	4,702,000	3,302,000	1,400,000	
福利厚生費	26,255,000	24,065,000	2,190,000	
賃金	20,626,000	21,385,000	△ 759,000	
報償費	604,000	604,000	0	
旅費交通費	37,000	37,000	0	
消耗品費	1,958,000	1,524,000	434,000	
印刷製本費	842,000	587,000	255,000	
修繕料	673,000	523,000	150,000	
通信運搬費	866,000	1,545,000	△ 679,000	
委託費	3,247,000	3,178,000	69,000	
検査等手数料	1,323,000	1,323,000	0	
保険料	123,000	8,000	115,000	
備品購入費	671,000	88,000	583,000	
支払負担金	2,850,000	2,123,000	727,000	
租税公課	17,100,000	11,977,000	5,123,000	
経常費用計	2,540,334,000	2,711,707,000	△ 171,373,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,830,000	△ 4,753,000	△ 6,077,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 10,830,000	△ 4,753,000	△ 6,077,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 10,830,000	△ 4,753,000	△ 6,077,000	
一般正味財産期首残高	△ 193,119,757	△ 288,102,393	94,982,636	
一般正味財産期末残高	△ 203,949,757	△ 292,855,393	88,905,636	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
指定正味財産期末残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	1,481,050,243	1,392,144,607	88,905,636	

収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					小計	法人会計	内部取引 控除	合 計		
	公1		公2		公3					収益事業等会計	
	文 化 振興事業	スポー ツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業	共通	収1					公益目的外への 貸与及び駐車場 売店	
I 一般正味財産増減の部											
I 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	11,696,000	0	11,696,000	804,000		12,500,000		
基本財産受取利息				11,696,000		11,696,000	804,000		12,500,000		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	400,000		400,000		
特定資産受取利息				0		0	400,000		400,000		
事業収益	405,746,000	1,031,928,000	375,700,000	0	375,700,000	1,813,374,000	226,428,000		2,360,944,000		
指定管理料収益	386,162,000	993,329,000	232,875,000	0	232,875,000	1,612,366,000	226,428,000		2,159,936,000		
受託事業収益	0		142,825,000		142,825,000	142,825,000			142,825,000		
参加料等収益	11,449,000	38,599,000				50,048,000			50,048,000		
入場料収益	8,135,000					8,135,000			8,135,000		
受取会費	0	3,078,000	0		0	3,078,000			3,078,000		
受取会費		3,078,000				3,078,000			3,078,000		
受取補助金等	43,348,000	109,083,000	0	0	0	152,431,000			152,431,000		
市補助金	43,348,000	104,437,000				147,785,000			147,785,000		
県スボ協補助金		230,000				230,000			230,000		
その他補助金		4,416,000				4,416,000			4,416,000		
受取寄付金	0	0	0		0	0	0		0		
受取寄付金		0				0	0		0		
雑収益	41,000	35,000	10,000	0	10,000	86,000	50,000		151,000		
受取利息	30,000	20,000				50,000	50,000		110,000		
その他雑収入	11,000	15,000	10,000		10,000	36,000			41,000		
経常収益計	449,135,000	1,144,124,000	375,710,000	11,696,000	375,710,000	1,980,665,000	227,682,000		2,529,504,000		
(2) 経常費用											
事業費	468,299,000	1,177,838,000	395,767,000	0	395,767,000	2,041,904,000			2,370,501,000		
報酬	0	0	0		0	0			0		
給料	46,353,000	104,926,000	53,269,000		53,269,000	204,548,000			228,659,000		
職員手当等	24,154,000	58,510,000	25,833,000		25,833,000	108,497,000			120,574,000		
賞与引当金繰入額	13,239,000	31,334,000	16,075,000		16,075,000	60,648,000			69,171,000		
退職給付費用	7,474,000	19,102,000	4,702,000		4,702,000	31,278,000			35,598,000		
福利厚生費	19,795,000	48,464,000	28,226,000		28,226,000	96,485,000			108,369,000		
賃金	70,018,000	208,540,000	120,620,000		120,620,000	399,178,000			459,966,000		
報償費	6,272,000	25,653,000	160,000		160,000	32,085,000			32,085,000		
旅費交通費	343,000	2,194,000	1,345,000		1,345,000	3,882,000			4,083,000		
交際費	7,000	8,000	0		0	15,000			15,000		
消耗品費	11,815,000	29,832,000	8,119,000		8,119,000	49,766,000			56,482,000		

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 控除	合 計			
	公1		公2		公3					共通	小計	収益事業等会計 収1
	文 化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業	公 益	共 通	公益目的外への 貸与及び駐車場 売店						
燃料費	4,248,000	8,373,000	1,147,000				13,768,000	3,187,000	16,955,000			
食糧費	0	6,000	0				6,000	0	6,000			
印刷製本費	2,505,000	2,704,000	7,102,000				12,311,000	631,000	12,942,000			
光熱水費	75,137,000	181,799,000	8,922,000				265,858,000	63,082,000	328,940,000			
修繕料	2,124,000	14,223,000	1,734,000				18,081,000	2,102,000	20,183,000			
通信運搬費	1,499,000	4,555,000	2,171,000				8,225,000	755,000	8,980,000			
広告掲載料	0	480,000	0				480,000	0	480,000			
検査等手数料	2,811,000	9,914,000	960,000				13,685,000	2,663,000	16,348,000			
保険料	1,760,000	6,139,000	923,000				8,822,000	1,054,000	9,876,000			
委託費	135,340,000	299,691,000	33,447,000				468,478,000	99,030,000	567,508,000			
使用料及び賃借料	16,511,000	30,535,000	39,171,000				86,217,000	7,794,000	94,011,000			
工事請負費	4,471,000	12,547,000	1,489,000				18,507,000	3,637,000	22,144,000			
原材料費	419,000	7,316,000	536,000				8,271,000	920,000	9,191,000			
備品購入費	1,217,000	4,774,000	1,060,000				7,051,000	256,000	7,307,000			
租税公課	14,863,000	38,850,000	24,885,000				78,598,000	12,106,000	90,704,000			
支払助成金	0	13,838,000	0				13,838,000	0	13,838,000			
固定資産減価償却費	76,000	0	0				76,000	0	76,000			
り一又資産減価償却費	3,709,000	8,581,000	8,797,000				21,087,000	1,750,000	22,837,000			
支払利息	2,139,000	4,950,000	5,074,000				12,163,000	1,010,000	13,173,000			
管理費								169,833,000	169,833,000			
報酬								1,870,000	1,870,000			
給料								43,152,000	43,152,000			
職員手当等								32,243,000	32,243,000			
賞与引当金繰入額								10,691,000	10,691,000			
退職給付費用								4,702,000	4,702,000			
福利厚生費								26,255,000	26,255,000			
賃金								20,626,000	20,626,000			
報償費								604,000	604,000			
旅費交通費								37,000	37,000			
消耗品費								1,958,000	1,958,000			
印刷製本費								842,000	842,000			
修繕料								673,000	673,000			
通信運搬費								866,000	866,000			
委託費								3,247,000	3,247,000			
検査等手数料								1,323,000	1,323,000			
保険料								123,000	123,000			
備品購入費								671,000	671,000			
支払負担金								2,850,000	2,850,000			
租税公課								17,100,000	17,100,000			
經常費用計	468,299,000	1,177,838,000	395,767,000	0	2,041,904,000	328,597,000	169,833,000	2,540,334,000				

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計		法人会計	内部取引 控除	合 計		
	公1		公2		公3		共通					小計	
	文 化 振興事業		スポーツ 振興事業		埋蔵文化財保存 普及啓発事業							取1 公益目的外への 貸与及び駐車場 売店	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,164,000		△ 33,714,000	△ 20,057,000	11,696,000	△ 61,239,000	△ 7,440,000	57,849,000		△ 10,830,000			
基本財産評価損益等						0				0			
特定資産評価損益等						0				0			
投資有価証券評価損益等						0				0			
評価損益等計	0		0	0	0	0		0		0			
当期経常増減額	△ 19,164,000		△ 33,714,000	△ 20,057,000	11,696,000	△ 61,239,000	△ 7,440,000	57,849,000		△ 10,830,000			
2 経常外増減の部										0			
(1) 経常外収益										0			
経常外収益計						0				0			
経常外収益計	0		0	0	0	0		0		0			
(2) 経常外費用										0			
経常外費用計										0			
経常外費用計	0		0	0	0	0		0		0			
当期経常外増減額	0		0	0	0	0		0		0			
他会計振替額										0			
当期一般正味財産増減額	△ 19,164,000		△ 33,714,000	△ 20,057,000	11,696,000	△ 61,239,000	△ 7,440,000	57,849,000		△ 10,830,000			
一般正味財産期首残高	76,388			6	△ 289,121,077	△ 289,044,683		95,924,926		△ 193,119,757			
一般正味財産期末残高	△ 19,087,612		△ 33,714,000	△ 20,056,994	△ 277,425,077	△ 350,283,683	△ 7,440,000	153,773,926		△ 203,949,757			
II 指定正味財産増減の部										0			
当期指定正味財産増減額								0		0			
指定正味財産期首残高					1,685,000,000	1,685,000,000				1,685,000,000			
指定正味財産期末残高	0		0	0	1,685,000,000	1,685,000,000	0	0		1,685,000,000			
III 正味財産期末残高	△ 19,087,612		△ 33,714,000	△ 20,056,994	1,407,574,923	1,334,716,317	△ 7,440,000	153,773,926	0	1,481,050,243			

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(1)資金調達の見込みについて

令和8年度中に借入れの予定はありません。

(2)設備投資の見込みについて

令和8年度中に重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はありません。